お申込みに当たってお客様にお伺いする事項の回答記入シート

➀　空撮の場合

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 回　　　答 |
| 飛行させる者の氏名 |  |
| 飛行させる者の住所 |  |
| 飛行させる者の連絡先電話番号 |  |
| 飛行させる者のメールアドレス |  |
| 飛行の目的 | 空撮 |
| 飛行の日時 |  |
| 飛行の経路 |  |
| 飛行の高度 |  |
| 飛行させる理由 | ■人又は家屋の密集している地域の上空  ■人又は物件から30ｍ以上の距離が確保できない |
| 無人航空機の製造者名 |  |
| 無人航空機の名称 |  |
| 無人航空機の重量 |  |
| 無人航空機の最大離陸重量 |  |
| 無人航空機の製造番号 |  |
| 無人航空機の写真（前・横・上） |  |
| 無人航空機の大きさ |  |
| 操縦装置の製造者名 |  |
| 操縦装置の名称 |  |
| 操縦装置の写真 |  |
| プロペラガードが設備されているか |  |
| プロペラガードの写真 |  |
| 無人航空機の灯火設備 |  |
| 同上灯火設備の写真 |  |
| リポ電圧のテレメータ表示 |  |
| 安定して飛行できる機体であるか |  |
| モーター停止操作が可能であるか |  |
| 送信機は適切に機体を制御できるか |  |
| 無人航空機の最高速度 |  |
| 無人航空機の最高到達高度 |  |
| 電波到達距離 |  |
| 飛行可能風速 |  |
| 上昇/下降速度 |  |
| 最大傾斜角度 |  |
| 最大搭載可能重量 |  |
| 最大使用可能時間 |  |
| 飛行させる者の飛行経歴 |  |
| バッテリーの残量確認ができるか | バッテリーチェッカーで飛行前に残量を確認している |
| 安全を確保するために必要な体制 | 飛行範囲に第3者が立ち入らないように注意喚起を行う者と飛行経路全体を見渡せる位置で飛行状況及び気象状況の変化を常に監視する者の2名を補助者として配置している。 |
| 加入している保険 |  |
| 事故等発生時における緊急連絡先 |  |

②　農薬散布の場合

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 回　　　答 |
| 飛行させる者の氏名 |  |
| 飛行させる者の住所 |  |
| 飛行させる者の連絡先電話番号 |  |
| 飛行させる者のメールアドレス |  |
| 飛行の目的 | 農林水産業 |
| 飛行の日時 |  |
| 飛行の経路 |  |
| 飛行の高度 |  |
| 飛行させる理由 | ■危険物の輸送  ■物件投下 |
| 無人航空機の製造者名 |  |
| 無人航空機の名称 |  |
| 無人航空機の重量 |  |
| 無人航空機の最大離陸重量 |  |
| 無人航空機の製造番号 |  |
| 無人航空機の写真（前・横・上） |  |
| 無人航空機の大きさ |  |
| 操縦装置の製造者名 |  |
| 操縦装置の名称 |  |
| 操縦装置の写真 |  |
| プロペラガードが設備されているか |  |
| プロペラガードの写真 |  |
| 無人航空機の灯火設備 |  |
| 同上灯火設備の写真 |  |
| リポ電圧のテレメータ表示 |  |
| 安定して飛行できる機体であるか |  |
| モーター停止操作が可能であるか |  |
| 送信機は適切に機体を制御できるか |  |
| 無人航空機の最高速度 |  |
| 無人航空機の最高到達高度 |  |
| 電波到達距離 |  |
| 飛行可能風速 |  |
| 最大搭載可能重量 |  |
| 最大使用可能時間 |  |
| 農薬タンクとタンクつり下げ部の写真 |  |
| ポンプ又は粒剤用散布機の写真 |  |
| ノズル又はインペラ部の写真 |  |
| 飛行させる者の飛行経歴 |  |
| バッテリーの残量確認ができるか | バッテリーチェッカーで飛行前に残量を確認している |
| 対面飛行ができるか | 対面での左右、前後の飛行を円滑にできる |
| １０ｍ離れた地点で操縦できるか | １０ｍ離れた地点で、水平飛行、上昇下降を5回  連続で安定して飛行できる |
| 8の字飛行 | 8の字飛行を5回連続で安定して飛行できる |
| 安全を確保するために必要な体制 | 飛行範囲に第3者が立ち入らないように注意喚起を行う者と飛行経路全体を見渡せる位置で飛行状況及び気象状況の変化を常に監視する者の2名を補助者として配置している。 |
| 加入している保険 |  |
| 事故等発生時における緊急連絡先 |  |

③　150ｍ以上の空域を目視外飛行する場合

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 回　　　答 |
| 飛行させる者の氏名 |  |
| 飛行させる者の住所 |  |
| 飛行させる者の連絡先電話番号 |  |
| 飛行させる者のメールアドレス |  |
| 飛行の目的 |  |
| 飛行の日時 |  |
| 飛行の経路 |  |
| 飛行の高度 | 地表面から　　　ｍ　、　海抜　　　　ｍ |
| 飛行させる理由 | ■地表又は水面から150ｍ以上の高さの空域 |
| 無人航空機の製造者名 |  |
| 無人航空機の名称 |  |
| 無人航空機の重量 |  |
| 無人航空機の最大離陸重量 |  |
| 無人航空機の製造番号 |  |
| 無人航空機の写真（前・横・上） |  |
| 無人航空機の大きさ |  |
| 操縦装置の製造者名 |  |
| 操縦装置の名称 |  |
| 操縦装置の写真 |  |
| プロペラガードが設備されているか |  |
| プロペラガードの写真 |  |
| 無人航空機の灯火設備 |  |
| 同上灯火設備の写真 |  |
| FPVカメラが設備されているか | FPVカメラが設備されている |
| 同上カメラが設備されている写真 | メール添付か郵送で弊社に送ってください |
| 送信機にモニターが設備されているか | 送信機にモニターが設備されている |
| 同上モニターが設備されている写真 | メール添付か郵送で弊社に送ってください |
| モ | 機体カメラの映像と共に表示される |
| 同上モニター画面の写真 | メール添付か郵送で弊社に送ってください |
|  | 送信機は電波遮断時のフェールセーフとして、自動帰還を設定している |
|  |  |
| 安定して飛行できる機体であるか |  |
| モーター停止操作が可能であるか |  |
| 送信機は適切に機体を制御できるか |  |
| 無人航空機の最高速度 |  |
| 無人航空機の最高到達高度 |  |
| 電波到達距離 |  |
| 飛行可能風速 |  |
| 上昇/下降速度 |  |
| 最大傾斜角度 |  |
| 最大搭載可能重量 |  |
| 最大使用可能時間 |  |
| 飛行させる者の飛行経歴 |  |
| 対面飛行ができるか | 対面での左右、前後の飛行を円滑にできる |
| １０ｍ離れた地点で操縦できるか | １０ｍ離れた地点で、水平飛行、上昇下降を5回  連続で安定して飛行できる |
| 8の字飛行 | 8の字飛行を5回連続で安定して飛行できる |
| バッテリーの残量確認ができるか | バッテリーチェッカーで飛行前に残量を確認している |
| 安全を確保するために必要な体制 | 飛行範囲に第3者が立ち入らないように注意喚起を行う者と飛行経路全体を見渡せる位置で飛行状況及び気象状況の変化を常に監視する者の2名を補助者として配置している。 |
| 加入している保険 |  |
| 事故等発生時における緊急連絡先 |  |